

罪と後悔を背負う男が、祈りの先に見いだすもの。

仏像を彫ることは、人々の祈りを形にすることなのか――。

岐阜県飛騨市の公式応援映画として製作された本作は、日本の伝統文化に根差した「祈り」と「救済」をテーマに、罪を背負った仏師と悲しみを抱える人々の再生を描くヒューマンドラマである。10年にわたる構想を経て脚本を完成させた田中綱一監督の長編デビュー作となる。

自然豊かな飛騨の集落に移り住んだ仏師・楠久直哉（遠藤雄弥）と妻の陽真理（土村芳）。新生活を始めた二人だが、直哉は仏像を彫ることができず、陽真理も胸にわだかまりを抱えていた。隣人の吾郎（渡辺いっけい）やその孫娘・希々夏との交流を通じて、少しずつ集落に溶け込んでいく二人。しかし、集落のお堂に安置された焼けた観音像をめぐり、住人たちが抱える罪や後悔、そして悲しい記憶が浮かび上がる。やがて希々夏をめぐり、過去と同じ過ちが繰り返されようとしていた――。

仏を形作るという、畏れさえ伴う営み。その担い手でありながら、自らも罪を背負った男は、何と向き合い、再び仏を彫ることができるのか。飛騨、高山、奈良の風景を背景に、人が信じることの意味と、過ちの先にある救済を問いかける。

上映会日程・場所

飛騨市文化交流センター
岐阜県飛騨市古川町若宮2丁目1－63　☎0577-73-0180

2月6日（土）	1回目10時～	2回目14時～

船津座
岐阜県飛騨市神岡町船津１１３０－１　☎0578-83-0151

2月14日（日）	1回目10時～	2回目14時～

高山市民文化会館小ホール
岐阜県高山市昭和町1丁目188－1　☎0577-33-8333

2月26日（金）	18時30分～	
2月27日（土）	1回目10時～	2回目14時～
2月28日（日）	10時～	

主催：「2027仏師-BUSSHI-」製作委員会　共催：平成プロジェクト
お問い合わせ先：平成プロジェクト　☎03-3261-3970